FMV Days ご購入記念 USB フラッシュメモリドライブ用
パスワードロックソフト

取扱説明書

<Ver.1.20>

GREEN HOUSE

パスワードロックソフトとは

●「パスワードロックソフト」とは、FMV ご購入記念USB フラッシュメモリドライブ(以下、フラッシュメモリ)をパスワード保護するためのソフトです。
設定したパスワードを入力し、解除した後でないとフラッシュメモリ内のデータにアクセスできないよう、制限することができます。

パスワードロックソフトは、本フラッシュメモリにのみインストール可能な、ソフトです。
本フラッシュメモリ以外には使用できませんので、ご注意ください。
※パスワードの設定は、Windows2000(SP4 以降)/WindowsXP(SP2)/ Windows Vista環境のみ可能です。
※パスワードを設定した場合、Windows2000(SP4 以降)/WindowsXP(SP2)/Windows Vista 以外の環境でご使用することはできなくなります。
・本ソフトウェアは64bit版OS(64bit版WindowsXP、64bit版WindowsVista等)については動作保証致しかねます。
※本ソフトは管理者権限でのみ使用可能です。

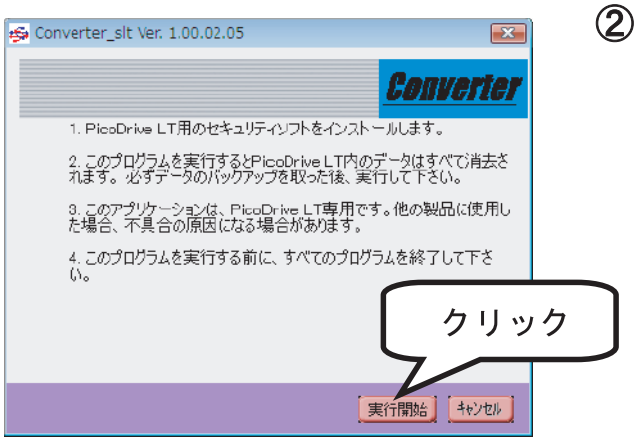
パスワードロックソフトのインストール

※フラッシュメモリがパソコン本体に正常に認識・動作していない状態ではインストールができません。
フラッシュメモリそのものが正常に動作していることをご確認ください。

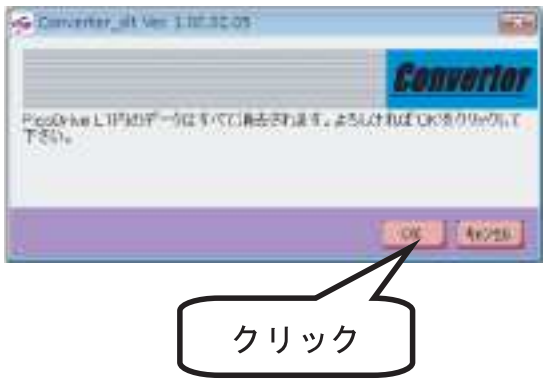
以下の手順でインストールします。

1. フラッシュメモリ用パスワードロックソフトをダウンロードしてください。
URL につきましては、本書最終ページをご参照ください。
2. ダウンロードした「fmvdays_locksoft.exe」をダブルクリックし、実行してください。
3. 下図の説明に従ってインストールを進めてください。
(画面にはPicoDriveLT と表示されますが、問題ありません。)

①



②



③

4. ③にて「OK」をクリックすると、パスワードロックソフトインストールが完了します。
フラッシュメモリをパソコン本体から取り外し、再度接続してください。
自動でパスワードロックソフトが起動します。
使用方法については、P.3「フラッシュメモリ用パスワードロックソフトの使い方」を参照ください。

パスワードロックソフトのアンインストール

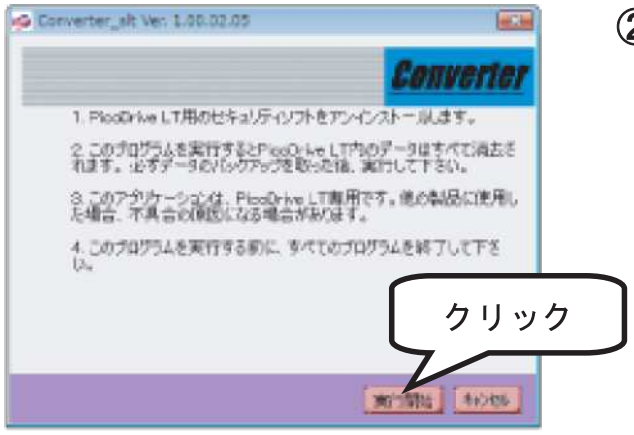
パスワードロックソフトをインストールする以前の状態に戻すことができます。

※パスワードロックソフトにてパスワードが設定されていると、アンインストールすることができません。パスワードを「削除」した後、アンインストールを実行してください。

以下の手順でアンインストールします。

1. フラッシュメモリの「security_app」ドライブ内にある「Converter.exe」をダブルクリックし、実行してください。
2. 下図の説明に従ってアンインストールをすすめてください。

①



②

③

④

3. ③のメッセージが表示されましたら、フラッシュメモリをパソコン本体から取り外し、再度接続してください。再度接続した後、作業が再開され、④の画面が表示されます。「OK」をクリックすると、アンインストールが完了します。

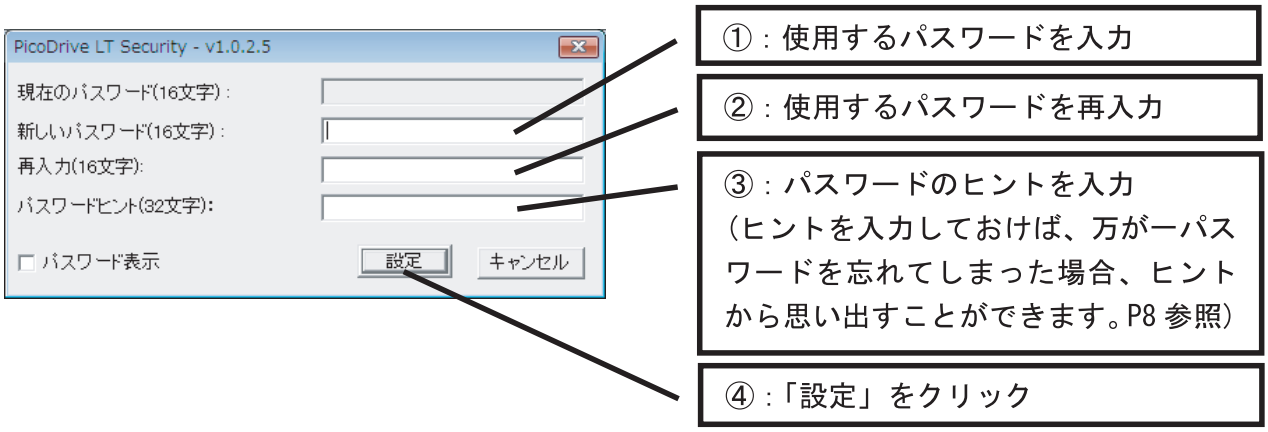
パスワードロックソフトの使い方

パスワード設定

パスワードロックソフトがインストールされているフラッシュメモリをパソコン本体の USB ポートに接続し、認識が完了すると、下図の画面が自動的に起動します。

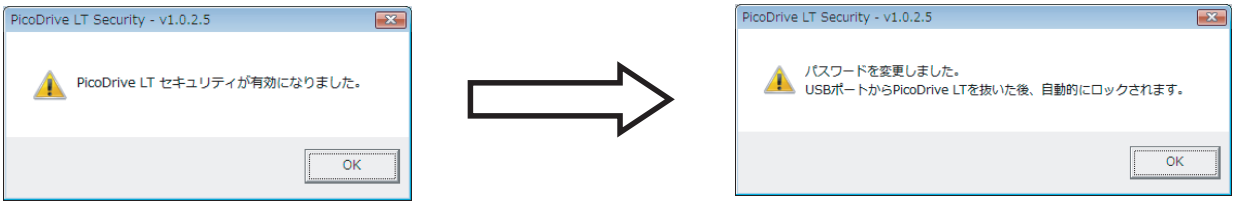
まずは「パスワード設定」をクリックし、パスワードを設定します。

下図の説明に従って設定を行ってください。



パスワードの入力は、半角の英数文字の組合せ 16 文字以内、
パスワードヒントの入力は、半角の英数文字の組合せ 32 文字以内になります。

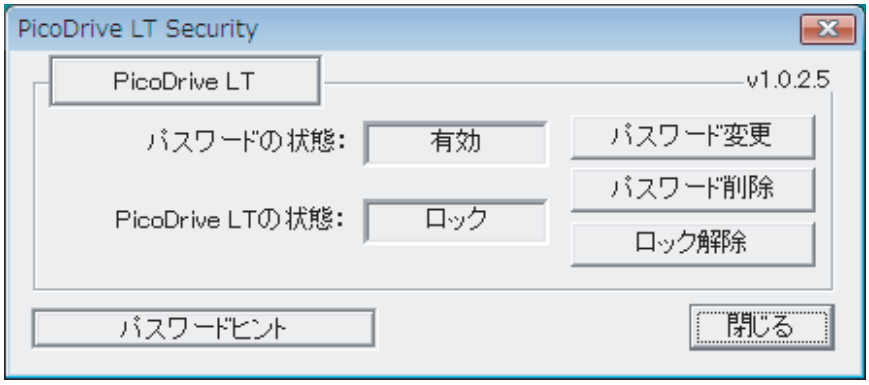
④で「設定」をクリックすると、



と表示されるのでそれぞれ「OK」をクリックします。
フラッシュメモリをパソコン本体から取り外し、再度接続すると、設定したパスワードが有効となります。

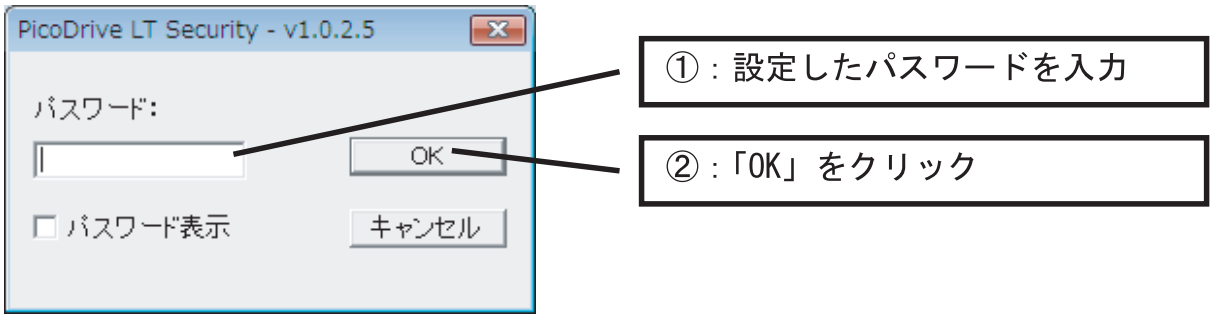
ロック解除

パスワードが設定された状態のフラッシュメモリをパソコン本体に接続すると、下図の画面が自動的に起動します。



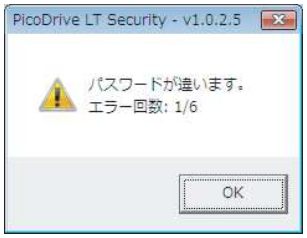
この時点で、フラッシュメモリはマイコンピュータ上に

の２つのドライブとして認識されています（ドライブ文字F:G:等は環境によって異なります。）
Security_app ドライブには、パスワードロックソフト本体が入っています。
ユーザーデータは USB DISK ドライブに入れて使用します。
「PicoDrive LT の状態：ロック」となっている状態では、USB DISK ドライブへのアクセスはできません。
「ロック解除」をクリックし、設定されたパスワードを入力することによってロックを解除すると、アクセスできるようになります。
下図の説明に従ってロック解除を行ってください。

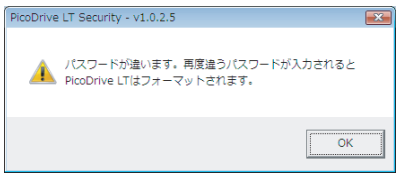


②で「OK」をクリックすると、リムーバブルディスクドライブへのアクセスが可能となります。フラッシュメモリをパソコン本体から取り外し、再度接続するまで、ロックが解除された状態となります。

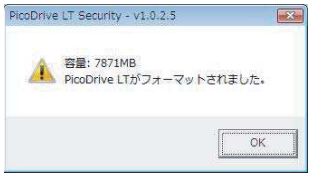
パスワード入力時に誤ったパスワードを入力すると、ロックは解除されません。
誤ったパスワードを入力すると、



と表示され、連続して５回、誤ったパスワードを入力すると、



と表示され、次に誤ったパスワードを入力すると、

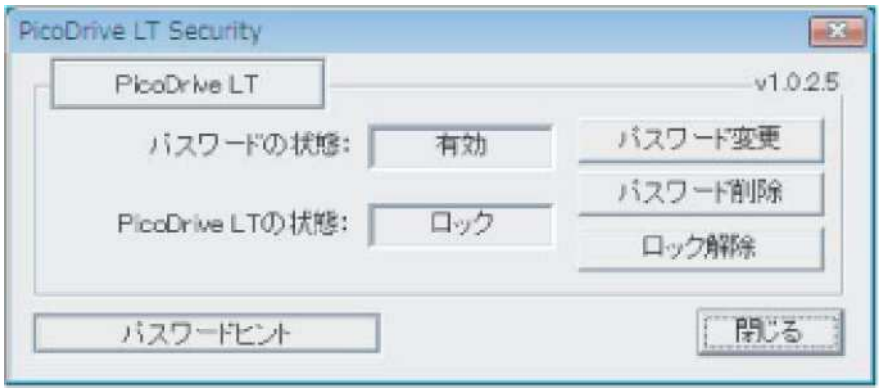


と表示され、リムーバブルディスクドライブはフォーマットされ、パスワードが設定される前の状態に戻ります。

誤ったパスワードを６回入力すると、フラッシュメモリ内のデータはすべて消失してしまいます。消失してしまったデータを復旧することはできませんので、ご注意ください。
またこの手順は、パスワードを忘れてしまった場合の初期化手段として利用することができます。
もしパスワードを忘れてしまった場合は、誤ったパスワードを６回入力してください。

パスワード変更

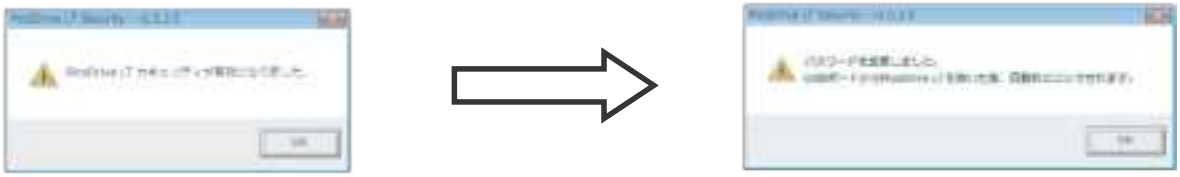
パスワードが設定された状態のフラッシュメモリをパソコン本体に接続すると、下図の画面が自動的に起動します。



「パスワード変更」をクリックし、使用するパスワードを再度設定することで、使用するパスワードを変更することができます。
下図の説明に従って設定を行ってください。

パスワードの入力は、半角の英数文字の組合せ 16 文字以内、
パスワードヒントの入力は、半角の英数文字の組合せ 32 文字以内になります。
上記の画面はパスワードのヒントに「1234567890・・・」(32桁分)と入力している場合です。

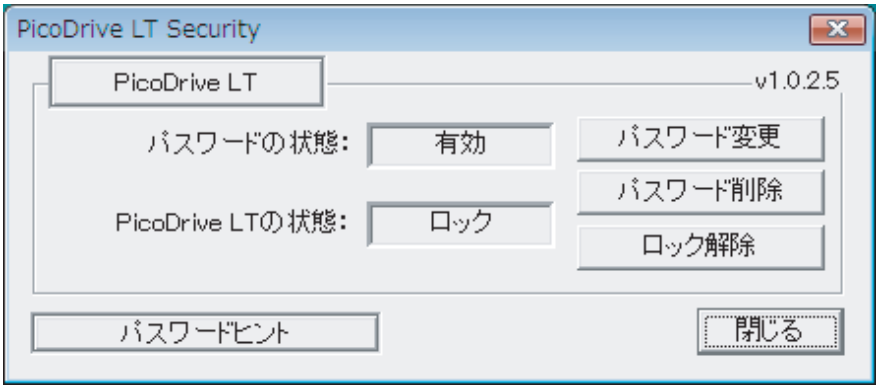
④で「設定」をクリックすると、



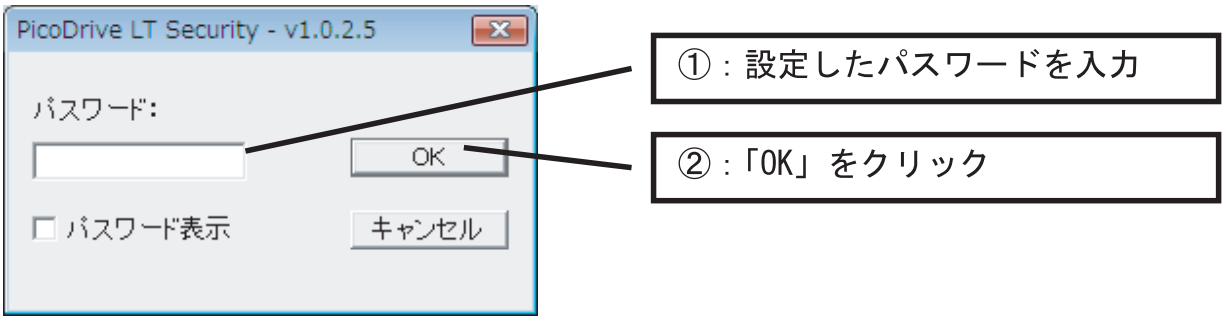
と表示されるのでそれぞれ「OK」をクリックします。
フラッシュメモリをパソコン本体から取り外し、再度接続すると、設定したパスワードが有効となります。

パスワード削除

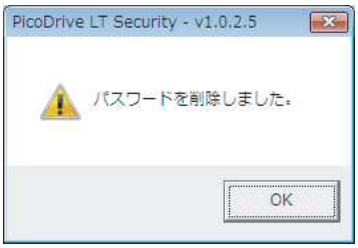
パスワードが設定された状態のフラッシュメモリをパソコン本体に接続すると、下図の画面が自動的に起動します。



「パスワード削除」をクリックし、パスワードを削除することで、パスワードを設定する前の状態に戻すことができます。
下図の説明に従って削除を行ってください。



②で「OK」をクリックすると、

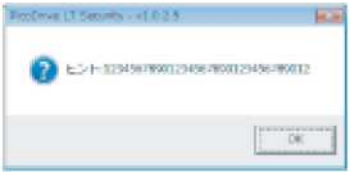


と表示され、パスワードが削除されます。
フラッシュメモリをパソコン本体から取り外し、再度接続した後、P3.「パスワード設定」の作業を行ってください。

パスワードヒント

パスワードが設定された状態のフラッシュメモリをパソコン本体に接続すると、下図の画面が自動的に起動します。

「パスワードヒント」をクリックすると、パスワード設定時に入力したパスワードヒントを見ることができます。
下図のように表示されますので、ご確認ください。



※左記の画面は、パスワードヒントを
「1234567890・・・」(32桁分)と入力している場合です。

注意事項および制限事項

・本ソフトウェアはWindows2000SP4以降/WindowsXPSP2/WindowsVista環境以外では動作しません。
・本ソフトウェアは64bit版OS(64bit版WindowsXP、64bit版WindowsVista等)については動作保証致しかねます。
・本ソフトウェアはフラッシュメモリをパスワード保護するためのソフトウェアであり、お客様のご使用されるデータそのものを保護するためのソフトウェアではございません。
・本ソフトウェアを使用して設定されたパスワードの管理は、お客様ご自身の責任で管理をお願いします。
ドライブ内のデータやパスワード等の内容に関するサポートは一切致しかねます。
もしパスワードを紛失してしまった場合、P4.「ロック解除」の手順を参照し、パスワードロックソフトを初期状態に戻してください。
・本ソフトウェア使用時、注意事項に反する使用方法で使用された場合や、パスワードロックソフトの誤操作等でデータが失われた場合の内容保証は致しかねます。
くれぐれもご注意ください。
・本ソフトウェアはマルチ OS 環境ならびにエミュレーション環境での動作保証は致しかねます。
・2007/05/01 v1.20改訂

パスワードロックソフトのダウンロード URL

パスワードロックソフトにつきましては、下記 URL よりお使いのパソコンのデスクトップ等にダウンロードしてからご使用ください。

http://www.green-house.co.jp/searchdriver/driver/usbmemory/passwordlock/fmv02/fmvdays_rocksoft.exe